

特定非営利活動法人事業継続推進機構

2021年度 通常総会議案書

日時：2021年5月31日（月）15時00分～16時00分

場所：特定非営利活動法人事業継続推進機構

（東京都中央区日本橋小網町10-2 日本橋フジビル地下1階
及びWeb会議ツール「Zoom（ズーム）」を活用）



特定非営利活動法人事業継続推進機構 通常総会議案書

1. 開会
 理事長挨拶

2. 議長選出
 - (1) 選出
 - (2) 議事録署名人の指名

3. 報告事項
 - (1) 会員の状況について(2021年3月31日現在)
 - (2) 資格保有者の状況について(2021年3月31日現在)

4. 審議事項

第1号議案	2020年度事業報告書(案)について
第2号議案	2020年度収支報告(案)について
第3号議案	2021年度事業計画書(案)について
第4号議案	2021年度収支計画書(案)について

5. 質疑応答

6. 閉会



1. 開会

理事長挨拶

2. 議長選出

(1) 選出

(2) 議事録署名人の指名

3. 報告事項

(1) 会員の状況について(2021年3月31日現在)

会員種別	会員数(入金数)	活動者の人数
個人正会員 (理事・監事)	28名	28名
個人正会員	515名	515名
法人正会員	45社	411名
法人賛助会員	28社	118名
法人正会員 (中小企業特例)	14社	34名
学生会員	3名	3名
資格会員	1,050名	1,050名
合計		2,159名

(2) 資格保有者の状況について(2021年3月31日現在)

資格種別	資格保有者数
事業継続管理者資格	1,585名
准主任管理士資格	79名
主任管理士資格	64名
合計	1,728名



4. 審議事項

第1号議案 2020年度事業報告書(案)について

令和2年度 事業報告書

1 事業の成果

2020年度(令和2年4月～令和3年3月)は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に対応しながら活動を実施いたしました。なかでも、事業継続管理者試験については、集合型からオンライン形式への変更を検討、Web会議システム(Zoom)を活用して実施することにより、当初の予定を大幅に上回る回数を実施し、予定をはるかに上回るご参加を頂きました。企業・組織の事業継続で活躍する方々の育成に寄与するとともに、会員拡大につながる事業ができました。セミナー事業についても、オンライン形式で実施することで、当初予定以上の回数を開催し、会員内外問わず多くの皆様にご参加頂きました。アワードの表彰式の実施は叶いませんでしたが月例オープン勉強会内にてご発表頂き、研究会・地域勉強会の活動発表についても月例オープン勉強会内にて実施いたしました。各地域で活動していた地域勉強会については、Web会議システム(Zoom)を活用することで、地域特性を生かしつつ、地域の垣根を取り払ってBCAO設立後初となる合同勉強会を5度開催することができました。このように、今までは一つの会場に集まり実施していた事業を、いち早くWeb会議システム(Zoom)を活用して実施することにより、全国どこからでもご参加頂くことが可能となり、会員の皆様方との交流を深めると共に、様々なテーマにて勉強の場を拡げることができました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用 11,714千円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
①BCの取組みを普及・啓発する事業	<u>月例オープン勉強会の開催(年10回)</u> 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、Web会議システム(Zoom等)を活用し、BCの基礎から専門知識の習得、実践的な演習の経験、そして会員内外の意見交換を行う場として開催した。BCAOアワード2019の受賞者にご講演頂くとともに、研究会・勉強会の報告についても月例会にて実施した。従来の月例意見交換会とオープン勉強会を融合し、特に上半期には新型コロナウイルス感染症対応をふまえ、これからあるべき事業継続のあり方に関する情報提供に注力した。	10回	Web	各回2名	会員・非会員 963名	1,331
	<u>普及啓発セミナーの開催(年5回)</u> 新型コロナウイルス感染症の拡大により、Web会議システム(Zoom)を活用して開催した。これからの事業継続というテーマで第1回セミナーを開催、その後は新型コロナウイルス感染症とBCP、サプライチェーン、中小企業、IT、水害と事業継続をテーマに開催した。	2020年 12月9日(水)	Web	3名	会員・非会員 142名	905
		2021年 1月14日(木)	Web	3名	会員・非会員 124名	
		2021年 1月28日(木)	Web	3名	会員・非会員 216名	
		2021年 2月9日(火)	Web	2名	会員・非会員 215名	
		2021年 2月25日(木)	Web	2名	会員・非会員 176名	



特定非営利活動法人 **事業継続推進機構**

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
① B C の取組みを普及・啓発する事業	<u>フェイスブック及びメーリングリストでの会員内の情報共有・意見交換</u> 2019 年度から開始した新型コロナウイルス感染症、中小企業強靱化などに関するネットを活用した意見交換を継続的に実施した。	年度内随時	全国	5 名	会員全体	0
	<u>法人向け等、普及拡大に向けた事業</u> 内容を変更し、次年度タスクフォースで検討することとする。					0
	<u>講師派遣</u> 各方面で開催される BC に関するセミナー等への講師派遣依頼があった場合、ニーズに応じた講師を派遣した。	随時	各地	5 名	会員・企業・ 政府・自治体・市民 多数	0
	<u>政府の BCP 普及策等との連携</u> 中小企業庁が取り組む中小企業の事業継続力・防災力の向上の取組等の政府の BCP 等の普及策と連携して、セミナーを通じて企業の事業継続力の向上を図った。	年度内随時	全国	3 名	会員・企業 多数	0
② B C に関する専門家を育成する事業	<u>演習講座の実施</u> (次年度に持ち越し)					0
	<u>BCM 支援講座の実施</u> (次年度に持ち越し)					0
	<u>主任管理士講座・試験の実施</u> (次年度に持ち越し)					0
	<u>准主任管理士講座・試験の実施</u> (次年度に持ち越し)					0
	<u>事業継続管理者講座・試験の実施 (年 31 回)</u> 新型コロナウイルス感染症の拡大により、Web 会議システム (Zoom 等) を活用して開催した。団体受験 18 回を含め、計 31 回実施した。	31 回	Web	各回 4 名	会員・非会員 506 名	8,665
	<u>資格者の継続教育の開催 (年 1 回)</u> 資格を取得した事業継続管理者に対して、継続教育を実施した。	年度内	Web	2 名	事業継続管 理者 443 名	0



特定非営利活動法人 **事業継続推進機構**

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
②BCに関する専門家を育成する事業	<u>資格者の継続教育の開催(年3回)</u> 新型コロナウイルス感染症の拡大により、Web会議システム(Zoom)を活用して開催した。 資格を取得した主任・准主任管理士に対して、BC推進に必要な知識・スキルを着実に習得するための継続教育の講習を開催した。	2020年 12月4日(金)	Web	2名	主任管理士・准主任管理士 52名	196
		2020年 12月7日(月)	Web	2名	主任管理士・准主任管理士 41名	
		2020年 12月15日(火)	Web	2名	主任管理士・准主任管理士 58名	
	<u>レベルアップ教育の開催(年4回)</u> 新型コロナウイルス感染症の拡大により、Web会議システム(Zoom)を活用して開催した。 レベルアップを希望する会員に対して、BC推進に必要な知識・スキルを着実に習得するための専門講座やワークショップを実施した。	2020年 12月4日(金)	Web	2名	会員・企業のBCP担当者 5名	100
		2020年 12月7日(月)	Web	2名	会員・企業のBCP担当者 4名	
		2020年 12月15日(火)	Web	2名	会員・企業のBCP担当者 6名	
③BCに関する標準化を図る事業	<u>BCの用語の整理</u> BCAO内のテキスト類及び政府や公的団体のガイドライン等で使用しているBCの用語を整理した。(継続事業)	年度内	Web	6名	会員	0
	<u>主任、標準テキスト等の改訂</u> 変化している事業環境、BCの普及の取組等を考慮し、新型コロナウイルス感染症対応の経験も盛り込み、主任管理士テキストの改訂を図りつつ、標準テキスト等も整理した。(継続事業)	年度内	Web	6名	会員	0
	<u>事業継続指導者制度の設計及び事業継続指導講座の開発</u> 現在の状況を踏まえ今年度は実施せず。					0



特定非営利活動法人 **事業継続推進機構**

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
④ B C を推進している個人や企業、政府その他の団体を表彰する事業	<p>「BCAO アワード」表彰の実施</p> <p>優れた BC 及び企業防災の取組み事例を募集または推薦を受け、審査のうえ、受賞者を決定した。新型コロナウイルス感染症対応のため表彰式は実施せず、事前に表彰状をお送りし、月例会の中で各賞の発表を行い、受賞者各位にご発表頂いた。</p>	年度内	Web	3名	会員・非会員 272名	111
	<p>研究会・勉強会・タスクフォースでの調査・研究</p> <p>各地域勉強会の連携とオープン化を図るとともに、新型コロナウイルス感染症、次世代指導者・IT、サプライチェーンBC等をテーマとしてタスクフォースを設定し、テーマごとの研究・検討を行った。(継続事業)</p>	年度内	Web	会員	会員	62
	<p>研究会・勉強会の発表</p> <p>研究会・勉強会の発表会を月例会内で実施し、発表資料をHPに掲載した。</p>	年度内	Web	3名	会員・非会員 364名	0
	<p>受託事業の実施</p> <p>今年度受託事業は実施せず。</p>					0
⑥ B C に関する最新情報を提供する事業	<p>ニュースレターの発行</p> <p>BC に関する最新の情報を紹介した。</p>	年度内 3回発行	東京	3名	不特定多数	0
	<p>ホームページの運営</p> <p>ホームページにより最新情報を提供するとともに、Facebook をより活用して情報を提供した。</p>	年度内	東京	2名	全会員	344
	<p>研修内容等の情報配信</p> <p>月例オープン勉強会等の内容を情報配信した。</p>	年度内	東京	2名	全会員	0
	合計					11,714

(2) その他の事業
なし



特定非営利活動法人 事業継続推進機構

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

第2号議案 2020年度収支報告(案)について

令和2年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人事業継続推進機構

(単位：円)

科目	金額	小計・合計
【A】 経常収益		
1 受取会費		22,046,000
個人正会員	5,430,000	
法人正会員	10,100,000	
法人正会員 (中小企業特例)	420,000	
法人賛助会員	2,800,000	
学生会員	6,000	
資格会員	3,290,000	
2 受取寄附金		0
受取寄附金	0	
3 受取助成金等		2,000,000
持続化給付金	2,000,000	
4 事業収益		16,532,507
②事業継続に関する専門家を育成する事業	16,532,507	
5 その他の収益		86
受取利息	86	
経常収益計		40,578,593
【B】 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		8,492,387
給料手当	7,528,243	
法定福利費	964,144	
(2) その他経費		11,717,632
①事業継続の取り組みを普及・啓発する事	2,237,232	
②事業継続に関する専門家を育成する事業	8,962,044	
③事業継続に関する標準化を図る事業	0	
④事業継続を推進している個人および企業、政府その他の団体を表彰する事業	111,329	
⑤事業継続に関する調査・研究事業	62,947	
⑥事業継続に関する最新情報を提供する事業	344,080	
事業費計		20,210,019
2 管理費		
(1) 人件費		5,037,037
給料手当	4,271,571	
法定福利費	724,868	
福利厚生費	40,598	
(2) その他経費		6,332,559
地代家賃 (東京)	2,257,200	
地代家賃 (大阪)	851,400	
旅費交通費	399,546	
水道光熱費	276,052	
通信費	831,187	
荷造運賃	9,322	
事務用消耗品費	79,135	
備品消耗品費	373,702	
総会費	11,000	
諸会費	41,375	
支払手数料	177,478	
コピー機リース料	592,272	
保険料	0	
租税公課	1,200	
運営費	107,756	
雑費	323,934	
管理費計		11,369,596
経常費用計		31,579,615
当期経常増減額 【A】 - 【B】 . . . ①		8,998,978
【C】 経常外収益		
固定資産売却益		
過年度損益修正益		
経常外収益計		0
【D】 経常外費用		
固定資産売却損		
災害損失		
過年度損益修正損		
経常外費用計		0
当期経常外増減額 【C】 - 【D】 . . . ②		0
税引前当期正味財産増減額 ①+② . . . ③		8,998,978
法人税、住民税及び事業税 . . . ④		0
前期繰越正味財産額 . . . ⑤		15,383,258
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤		24,382,236



特定非営利活動法人 事業継続推進機構

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

令和2年度 貸借対照表

特定非営利活動法人事業継続推進機構

(単位：円)

科目	金額	小計・合計
【A】 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	29,095,415	
前払費用	499,210	
流動資産合計・・・①		29,594,625
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品	2	
(2) 無形固定資産		
(3) 投資その他の資産		
敷金	1,299,600	
固定資産合計・・・②		1,299,602
【A】 資産合計 ①+②		30,894,227
【B-1】 負債の部		
1 流動負債		
未払金	197,365	
前受金	5,299,950	
預り金	91,376	
未払消費税	923,300	
流動負債合計・・・③		6,511,991
2 固定負債		
固定負債合計・・・④		0
負債合計 ③+④		6,511,991
【B-2】 正味財産の部		
前期繰越正味財産額		15,383,258
当期正味財産増減額		8,998,978
正味財産合計		24,382,236
【B】 負債及び正味財産合計 【B-1】 + 【B-2】		30,894,227



特定非営利活動法人 事業継続推進機構

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

令和2年度 財産目録

特定非営利活動法人事業継続推進機構

(単位：円)

科目	金額	小計	合計
【A】 資産の部			
1 流動資産			
現金預金		29,095,415	
手元現金	129,981		
三菱UFJ銀行普通預金	965,434		
みずほ銀行普通預金	10,000,000		
三井住友銀行普通預金	8,000,000		
ゆうちょ銀行普通預金	10,000,000		
前払費用		499,210	
4月分賃料	499,210		
流動資産合計・・・①			29,594,625
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品		2	
ノートパソコン	1		
キャビネット	1		
(2) 無形固定資産			
(3) 投資その他の資産			
敷金		1,299,600	
事務所敷金	1,299,600		
固定資産合計・・・②			1,299,602
【A】 資産合計 ①+②			30,894,227
【B-1】 負債の部			
1 流動負債			
未払金		197,365	
事業経費	197,365		
前受金		5,299,950	
会費・受験料	5,299,950		
預り金		91,376	
源泉徴収税	91,376		
未払消費税		923,300	
確定消費税	923,300		
流動負債合計・・・③			6,511,991
2 固定負債			
固定負債合計・・・④			0
【B-1】 負債合計 ③+④			6,511,991
【B-2】 正味財産合計 【A】 - 【B-1】			24,382,236



令和3年度 事業計画書

※青字部分が2021年度の新たな取り組み※

1 事業実施の方針

新規会員をはじめ多くの会員の「事業継続力を高める」ための学びのニーズに対応するため、Web方式の常設研修会（仮称）を開始し、そのプログラム素材を中小企業、IT、サプライチェーン、次世代育成、新型コロナ等のタスクフォースも活かして開発するなど、新型コロナの環境下においても積極的な活動を展開する。また、新型コロナへの対応を含むBCMのあり方の議論を継続し、発信していくとともに、普及啓発セミナー、月例オープン勉強会、資格者育成、アワード、研究会、地域勉強会なども着実に実施して、社会からBCAOに期待される役割を果たしていく。

2 事業の実施に関する事項

(2) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総予算 17,700 千円)

事業名	事業内容	当該事業の実施予定日時	当該事業の実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費(千円)
①BCの取り組みを普及・啓発する事業	月例オープン勉強会の開催(年12回程度) 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、会場あるいはWeb会議システム(Zoom等)を活用して開催。BCの基礎から専門知識の習得、実践的な演習の経験、そして意見交換を行う場として開催する。これからの事業継続のあり方に関する情報提供に注力する。外部講師も迎え、主に会員を対象に想定するが、会員外にもオープンして開催する。	毎月 (4月～3月)	Web	各回3名程度	会員・企業・政府・自治体・市民 多数	2,000
	「普及啓発セミナー」の開催(年5回程度) 社会全体への発信を目的とし、会員獲得の機会とともたえて、BCに関する重要なテーマを設定して開催する。	年度内	Web	各回3名程度	会員・企業・政府・自治体・市民 多数	1,000
	フェイスブック及びメーリングリストでの会員内の情報共有・意見交換 2019年度から開始した新型コロナウイルス感染症、中小企業強靱化などに関するネットを活用した意見交換を継続的に実施する。	年度内随時	全国	3名程度	会員全体	200



特定非営利活動法人 事業継続推進機構

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

事業名	事業内容	当該事業の実施予定日時	当該事業の実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費(千円)
① B C の取組みを普及・啓発する事業	<u>主に法人向けの普及啓発・会員拡大に向けた事業</u> 経営視点での事業継続の普及推進を図り、法人の会員拡大にもつながる取組を実施する。法人会員との意見交換会を地域・業種等のグループ毎に実施しつつ、企業・組織内における事業継続の人材育成の教育等につながる法人会員向けのプログラムやサービスを新たに開発する。	随時	各地 Web	10名程度	会員・企業・政府・自治体・市民 多数	500
	<u>普及啓発及びBCへの取組強化のプログラム素材の開発</u> 2020年度より各タスクフォースで議論している普及啓発及びBCの取組強化のための対策案に基づき、必要に応じて講師を招き、プログラム素材を開発する。なお、その活用は、新設する常設研修会(仮称、後述)などで行う。	随時	各地 Web	10名程度	会員・企業・政府・自治体・市民 多数	1,000
	<u>講師派遣</u> 各方面で開催されるBCに関するセミナー等への講師派遣依頼があった場合、ニーズに応じた講師を派遣する。	随時	各地	5名程度	会員・企業・政府・自治体・市民 多数	0
② B C に関する専門家を育成する事業	<u>演習講座の実施(年2回程度)</u> 事業継続に関する複数の演習手法を学び、模擬体験し、社内で教育、演習を企画・実施できるスキルを身につけるための講座を実施する。	年度内	東京 Web	3名程度	会員・企業のBCP 担当者 20名程度	800
	<u>BCM支援講座の実施(年2回程度)</u> BCの基礎概念と演習を中心とし、BCMによる継続的改善の実践的なポイントを習得するための実務者向け講座を実施する。	年度内	東京	3名程度	会員・企業のBCP 担当者 10名程度	800
	<u>主任管理士講座・試験の実施(年2回程度)</u> 開発したカリキュラムや教材をさらに充実させ、主任管理士講習を開催し、資格試験を実施する。	年度内	東京	3名程度	会員 10名程度	1,200



事業名	事業内容	当該事業の実施予定日時	当該事業の実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費(千円)
②BCに関する専門家を育成する事業	<u>准主任管理士講座・試験の実施(年2回程度)</u> 開発したカリキュラムや教材をさらに充実させ、准主任管理士講習を開催し、資格試験を実施する。	年度内	東京	3名程度	会員 10名程度	1,000
	<u>事業継続管理者講座・試験の実施(年15回程度)</u> 新型コロナウイルス感染症の状況に応じ、会場にてあるいはWeb会議システム(Zoom)及びホームページを活用して開催する。また、ユーザー企業からの要望に応じて団体向け事業継続管理者講習を開催し、資格試験を実施する。	年度内	Web	5名程度	会員・企業・政府・自治体・市民 300名程度	4,000
	<u>資格者の継続教育の開催(年1回)</u> 資格を取得した事業継続管理者に対して、継続教育を実施する。	年度内	Web	2名	事業継続管理者 450名程度	0
	<u>資格者の継続教育の開催(年4回)</u> 資格を取得した主任管理士・准主任管理士に対して、継続教育の講習を開催する。新型コロナウイルス感染症の状況に応じ、会場にてあるいはWeb会議システム(Zoom等)を活用して開催する。	年度内	東京 大阪 Web	5名程度	主任管理士・准主任管理士 144名	500
	<u>レベルアップ教育の開催(年4回)</u> レベルアップを希望する会員に対して、BC推進に必要な知識・スキルを着実に習得するための専門講座やワークショップを実施する。新型コロナウイルス感染症の状況に応じ、会場にてあるいはWeb会議システム(Zoom等)を活用して開催する。	年度内	東京 大阪 Web	5名程度	会員・企業のBCP担当者 30名程度	100



事業名	事業内容	当該事業の実施予定日時	当該事業の実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費(千円)
③ BCに関する標準化を図る事業	BCの用語の整理 BCAAO内のテキスト類及び政府や公的団体のガイドライン等で使用しているBCの用語を整理する。	年度内	東京	10名程度	会員	0
	主任、標準テキスト等の改訂 変化している事業環境、BCの普及の取組等を考慮し、主任管理士テキストの改訂を図りつつ、標準テキスト等も整理する。	年度内	東京	5名程度	会員	700
④ BCを推進している団体表彰する事業、政府その他	「BCAOアワード」表彰の実施 優れたBC及び企業防災の取組み事例を募集または推薦を受け、審査のうえ、表彰式を開催予定。(新型コロナウイルス感染症の流行状況を見て、会場かWEB会議システムを活用するかを判断する。)なお、新型コロナウイルス感染症に関わるBC対応も対象とする。	年度内	東京 Web	15名程度	会員	800
⑤ BCに関する調査・研究事業	研究会・勉強会・常設研修会(仮称)の調査・研究、学習、情報交換 テーマごとの各研究会及び各地域勉強会を継続する。なお、地域勉強会はWeb会議システムを活用し相互連携を進め、会員外へのオープン化を継続する。また、Web会議システムを活用して新たに全国対象の「常設研修会」(仮称)を、必要なテーマごとに設置し、学習と情報交換の場として運営する。	年度内	東京 大阪 名古屋 静岡 岡山 徳島 仙台 和歌山 Web等	会員	会員	2,000



特定非営利活動法人 **事業継続推進機構**

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

事業名	事業内容	当該事業の実施予定日時	当該事業の実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費(千円)
⑤ BCに関する調査・研究事業	タスクフォースでの調査・研究 IT、新型コロナウイルス感染症対応、中小企業、次世代指導者・サプライチェーンをテーマとしたタスクフォースの研究・検討を継続する。また、必要に応じてテーマを追加する	年度内	東京 Web	5名程	会員	300
	研究会・勉強会の発表 研究会・勉強会の発表会を実施し、発表資料をホームページに掲載する。	年度内	東京 Web	5名程度	会員	150
⑥ BCに関する最新情報を提供する事業	ニュースレターの発行 BCに関する最新の情報を紹介する。	年度内	東京	5名程度	不特定多数	100
	ホームページの運営 ホームページにより最新情報を提供するとともに、フェイスブックをより活用して情報を提供する。	年度内	東京	2名	全会員	250
	セミナー・月例オープン勉強会等の情報配信 セミナー・月例オープン勉強会等の内容を情報配信する。	年度内	東京	2名	全会員	300
	合計					17,700

(2) その他の事業
なし



特定非営利活動法人 事業継続推進機構

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

第4号議案 2021年度収支計画書(案)について

令和3年度 活動予算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人事業継続推進機構

(単位:円)

科目	金額	小計・合計
【A】 経常収益		
1 受取会費		20,970,000
個人正会員	5,500,000	
法人正会員	9,000,000	
法人正会員 (中小企業特例)	450,000	
法人賛助会員	3,000,000	
学生会員	20,000	
資格会員	3,000,000	
2 受取寄附金		0
受取寄附金	0	
3 受取助成金等		0
受取補助金	0	
4 事業収益		19,400,000
②事業継続に関する専門家を育成する事業	19,400,000	
5 その他の収益		100
受取利息	100	
経常収益計		40,370,100
【B】 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		8,700,000
給料手当	7,800,000	
福利厚生費	900,000	
(2) その他経費		17,700,000
①事業継続の取り組みを普及・啓発する事	4,700,000	
②事業継続に関する専門家を育成する事業	8,400,000	
③事業継続に関する標準化を図る事業	700,000	
④事業継続を推進している個人および企業、政府その他の団体を表彰する事業	800,000	
⑤事業継続に関する調査・研究事業	2,450,000	
⑥事業継続に関する最新情報を提供する事業	650,000	
事業費計		26,400,000
2 管理費		
(1) 人件費		6,150,000
給料手当	5,400,000	
法定福利費	700,000	
福利厚生費	50,000	
(2) その他経費		7,380,000
地代家賃 (東京)	3,000,000	
地代家賃 (大阪)	840,000	
旅費交通費	500,000	
水道光熱費	350,000	
通信費	800,000	
荷造運賃	20,000	
事務用消耗品費	200,000	
備品消耗品費	400,000	
総会費	100,000	
諸会費	40,000	
支払手数料	160,000	
コピー機リース料	620,000	
雑費	350,000	
管理費計		13,530,000
経常費用計		39,930,000
当期経常増減額 【A】 - 【B】 . . . ①		440,100
【C】 経常外収益		
固定資産売却益		
過年度損益修正益		
経常外収益計		0
【D】 経常外費用		
固定資産売却損		
災害損失		
過年度損益修正損		
経常外費用計		0
当期経常外増減額 【C】 - 【D】 . . . ②		0
税引前当期正味財産増減額 ①+② . . . ③		440,100
法人税、住民税及び事業税 . . . ④		0
前期繰越正味財産額 . . . ⑤		24,382,236
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤		24,822,336



5. 質疑応答

6. 閉会

